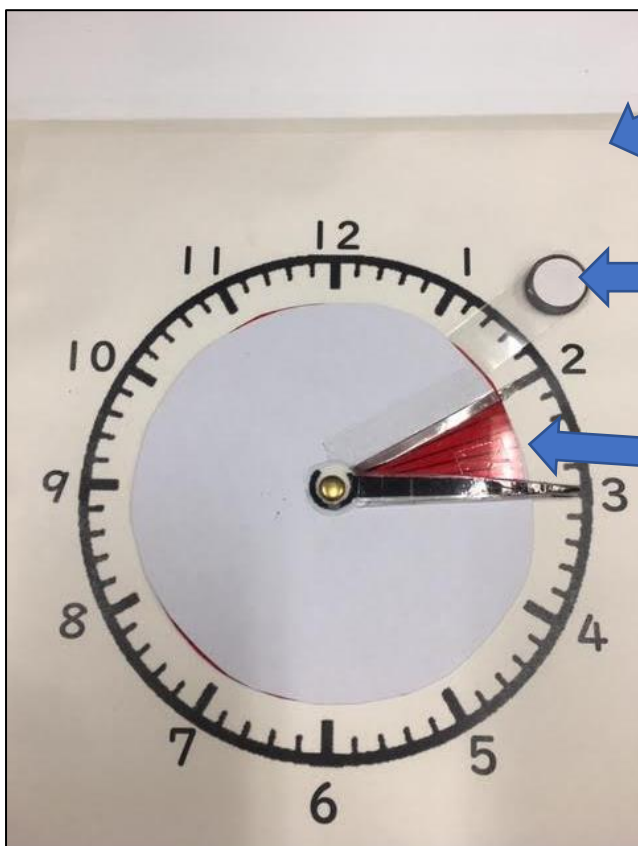


時刻や時間に関わる数学的活動：〇分後

ちょうどの時刻を読むことができる児童の、〇分後の学習に使用した教材とプリントです。

〇分後という時間の量がわかるように、また、針を操作しているうちに起点となる針が動いてしまわないように工夫しました。

【〇分後の学習で使用した教材】



ホワイトボードの上に、紙で作った時計板を貼り付けています。

『3時10分の〇分後』の最初の針の位置が動かないようにマグネットを付けました。

- ① 〇分後という時間の量がわかるよう、1目盛りごとに線を引いたシートが、長針を動かすと現れるようにしました。
- ② 針の下に磁石を貼り付け、針が浮きにくいように、また、どの角度から見てもずれないようにしました。

【使用したプリント】

